

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム やまと			
開催日	平成 31 年 3 月 19 日 (火) 14:00~15:00			
開催場所	グループホームやまと 地域交流室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	ご利用者の代表	1名	地域包括支援センター	1名
	ご利用者の家族	1名	地域住民の代表	1名
	認知症の人と家族の会	1名	ご利用者の代表	1名
事業所	グループホーム	1名		
出席者	事務局	2名		
欠席者	無			

《 グループホーム 状況報告 》 (平成30年1月11日~平成31年3月10日)

基本目標	住み慣れた地域の中で、できることを共に喜びあい、愛あふれるグループホーム						
利用者の状況	入居者	17名 (定員:18名)					
	年齢	65~98歳 (平均年齢:85,9歳)					
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
		6名	5名	5名	2名	0名	2.2
入退居の状況	新規利用者	0名					
	退居者	0名					

《 主なご意見 》

- グループホーム職員は家族と一緒にです。部屋の片付けなど日常の生活を一緒にする。一人ではできないが、職員が少しお手伝いする事で出来る様になる。できる事が増えていく。
ボランティアは、外部から、いつもではない人が行う方が良いです。
- ボランティアも教えるという事になると難しいが、一緒に趣味を共有するなどなら参加しやすくなる。まず、最初に施設に来てみる所から(ご家族とご一緒に来てみるなど)始めてはどうでしょうか。
- 地域行事の事など公民館に聞けばわかります。地域の行事に出向いて行き、地域の方と交流を図る事で、地域の高齢者状況も見えてくるのではないのでしょうか。
- 地域住民の方も認知症などの福祉に対する理解が深まってきていると感じています。